

5月の主な行事

5月 6日(金) 4月5月生まれ誕生会
工賃支給日
7日(土) 土曜利用日

5月誕生月のみなさん おめでとうございます

三浦美津さん 高橋康太さん
誕生日おめでとうございます。誕生会は、4月生まれの
皆さんといっしょに5月6日に行います。お楽しみに

室内で お花見楽しむ



食堂で各テーブルのパーテーションに飾られた桜の花(左上の写真)を見ながら食事をいただきました

4月15日、年間計画では春の遠足の予定でしたが、今年も新型コロナウイルス感染予防のため中止とし、代替え行事として「春のお花見会」を施設の中で行いました。

初めに中木所長からお花見にちなんだお話があり、もともとは神様に豊作を祈願する習わしがルーツだったことや、古く奈良時代から花見があったこと、歴史上の有名な武将も花見を楽しんだことなどお話があり、外出できませんでしたが楽しいひと時をお過ごしくださいとあいさつがありました。

お話の後は食事タイムです。この日が誕生日の池田亜希子さんが乾杯の発声を務め、お食事会が始まりました。みんなでお花見寿司と豚汁、飲み物、だんごをいただきました。

コロナ禍で室内での「お花見」となりましたが、お昼の時間、有意義なつどいとなりました。

就労活動開始！



段ボールの仕切り組作業をする段ボール班



精密機器部品の解体をするリサイクル班



タオルたたみ・刺し子布巾作りを行う手工芸班



ポットに土と花苗入れ作業をする農耕園芸班

新年度がスタートし、1か月が過ぎました。各作業班は、昨年に引き続き新型コロナウイルスによる景気低迷の影響を受けながら、毎日作業を行っています。

リサイクル班は地元企業下請け作業について、例年の7割程度の受注があり、途切れることなく作業ができています。段ボール班においては、コロナ不況の中、4月は昨年並みの受注がありました。ロシアのウクライナ侵攻による段ボール価格の上昇で発注量が減ることが予想されます。手工芸班は、3年振りの規制なしのゴールデンウィークではありましたが、旅館のタオル歯ブラシ袋詰め作業の受注量は、コロナ前の半分程度になっています。刺し子布巾づくり、トイレトーパー包装作業は定期的購入のお客様もあり、生産体制をとって進めています。原材料高騰で6月にトイレトーパーの値上げの予定もあり、今がお買い得です。

農耕園芸班は、昨年度の事業で大型ハウスが出来上がり、現在ハウス内部の設備を整える作業を行っています。花苗育成については、今年度上半期は大型ハウス内の環境整備と給水工事のため、昨年度末に受注した分のみの栽培を行っています。毎年恒例の夏の花市については栽培量が少なく中止し、工事完了後は例年のどおりの生産体制になり、秋のあぶくま祭の花市をはじめ、秋冬の花苗販売を行うことになっています。それまでにはお客様にお待ちいただくこととなります。

このように作業各班の就労支援活動は、おかれている状況はそれぞれ異なりますが、一般的に景気に左右されるところが大きく、今後の地域経済の動向を注視しながら利用者さんへの就労支援をしてまいります。皆様のご理解・ご支援よろしくお願い致します。

新規利用者 熊坂友輔さんを迎える



4/1 入所式であいさつを終えた熊坂さん(写真右)

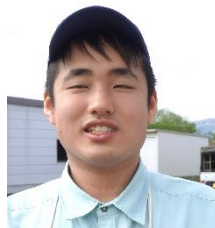
4月1日、ほどはら授産所に今年3月大笹生特別支援学校を卒業した熊坂友輔さんを、新しい仲間として迎えることができました。

当日、朝の会で入所式を行い、中木所長から「心から歓迎します。みんなと仲良く仕事をしてください」と歓迎の言葉があり、熊坂さんからは「4月から仕事を頑張ります」とあいさつ、施設利用にあたって抱負を述べてくれました。

熊坂さんは農耕園芸班に配属になり、毎日ポットクリーニングやハーブの花摘みなどの作業に取り組んでいます。だんだん授産所の作業に慣れ、多くの利用者さんとふれあい、友達を作って元気に頑張ってくれることと思います。

熊坂さんにインタビュー！

ほどはら授産所に通って1か月が過ぎました。授産所の活動に少し慣れてきた友輔さんにインタビューをしました。自己紹介を兼ね、いろいろと答えていただきました。



農耕園芸班
熊坂友輔さん

ほどはら授産所のみなさんにひとことどうぞ。

お仕事をがんばります。

Q 誕生日はいつですか。

A 7月28日

Q 血液型と星座は何ですか。

A O型 しし座

Q 趣味は何ですか。

A 競馬中継を見ること

Q あなたの自分の長所は？

A 物覚えが良いほうです

Q 自分の短所は？

A 少し短気です

Q 好きなテレビ番組は何ですか

A みやびじょんワイド

Q 好きな食べ物はなんですか。

A お寿司、ステーキ、キューウィフ
ルーツ、マクドナルド、茶碗蒸し

Q 好きなアーティスト 音楽(楽曲)

A PERFECT FUMAN

Q 好きなスポーツ

A 好きなスポーツはないが走るの
が早いほうです。

担当職員から

4月から利用を始め、ひと月が経ちました。少しずつ施設の活動にも慣れてきたところです。

日中活動(作業・生活)を通して、様々なことにチャレンジして心身ともに大きく成長することを願っています。

(佐藤次長)

お家の方から

この4月より皆様の仲間に入れていただくことになりました。本人は自分からまわりの方に声をかけるのは苦手なほうですが、「おはよう、お疲れ様、ごめんなさい、大丈夫？、助けてください」がきちんとと言える人になってほしいです。人間性は言った言葉と言われた言葉で作られます。実習の時から明るく声をかけて下さる皆様に感激しておりました。お世話になります。どうぞ宜しくお願いいたします。(熊坂博司)

JA ぶくしま未来様からイチゴ寄贈受ける



イチゴをいただいた両施設利用者代表さん
(写真左から畠海就さん 八巻研二さん)

4月21日、JA ぶくしま未来様から、伊達市を通じてイチゴのご寄付がありました。これは JA 様の地元農産物の PR と消費拡大の一環で行われているもので、ほどはら授産所の畠海就さんと、だての郷八巻研二さんが利用者を代表して保原幼稚園に出向いて、イチゴをいただいてまいりました。

当日、ほどはら授産所では午前の休憩時間のおやつとして、だての郷ではお昼の給食のデザートとしてそれぞれ利用者さんたちにお出ししました。生産農家の皆様が丹精込めて作ってくださったイチゴを感謝の気持ちでいただきました。この紙面をお借りし、JA ぶくしま未来の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

地震を想定 避難訓練実施



訓練の所長講評を聞く利用者さんたち

4月21日、今年度第1回の避難訓練を行いました。今回は、当地に大きな揺れの地震が発生した想定で、揺れが収まるまで作業机の下で身を守り、倒壊の危険回避のため作業場から倉庫前広場に避難する訓練を行いました。去る3月16日深夜に福島県沖大地震が起きたばかりで、利用者さんたちは真剣に避難訓練に取り組みました。施設での避難訓練は、今年も火災や地震、水害、不審者等を想定し、毎月1回実施し、有事に備えています。

編集後記 / 今年のゴールデンウィークは、3年ぶりに規制のない普通の大型連休で、全国各地の行楽地には多くの観光客が訪れている報道がありました。しかし、ここで油断すると感染の危険が心配され、連休前に当方で発出した通知文書のとおり、それぞれの環境下、ご自宅で静かに過ごしているのが安全だと思います。もう少し落ち着くまで我慢していきしかないのが現状だと思います。連休明け2週間経過した時点の感染者数がどうなるかが注目され、今後の施設行事实施の可否の指針になると思います。少なくとも祈るばかりです▼さて、新年度がスタートして1か月が経過しました。新緑がまぶしい好季節になりました。すがすがしい気候の中、各作業班の利用者さんは、工賃向上を目指して頑張っています▼この4月、新社会人1年生として熊坂友輔さんが授産所の仲間に加わりました。大変嬉しく思います。授産所の皆さんが優しくいろいろ面倒をみてくれますので、安心してご利用ください。(M)